

大学の世界展開力強化事業 取組概要 立命館大学

【構想の名称】(選定年度23年度(タイプA-I CAMPUS Asia Pilot Program))

東アジア次世代人文リーダー養成のための、日中韓共同運営トライアングルキャンパス。

【プログラムの目的・養成する人材像】

日中韓の言語に長け、その文化・文学・歴史等に深い理解力を有し、そこに横たわる諸問題を人文的知見から洞察・分析して具体的な解決を図り、日中韓を舞台とする企業、公共機関等で活躍できる国際的リーダーの育成を目指します。

【構想の概要】

平成15年以降築いてきた広東外語外貿大学(中国・広州、以下 広東外大)、東西大学校(韓国・釜山、以下 東西大)とのネットワークを基に、各国でパイロット学生を選抜し、移動型キャンパスを核とした4年間のカリキュラムを共同で運営します。

■ 質の保証を伴った大学間交流の枠組形成に向けた取組

○ 三大学教職員合同会議

H24年6月に本学で、9月に東西大、2月に広東外大で3大学合同の会議をおこないました。プログラムの中心となる「移動キャンパス」の運営や授業方針について討議しました。

○ 遠隔システムを使った実務者会議

三大学教職員合同会議で討議すべき議題を整理し、議事進行をスムーズにするため、事前に遠隔システムを使った実務者会議を設置。5月、7月、10月に実施しました。

○ 3大学共通のWeb履修管理システムの構築と運用

「移動キャンパス」中に各大学でおこなわれる授業のシラバス、履修登録、成績確認、諸連絡の発信などをおこなうシステムとして、日本語・朝鮮語・中国語に対応した、3大学が共同で使えるポータルサイトを構築しました。学生にはパソコンが貸与されており、どの国にいても自分の登録授業や成績について確認できるようになっています。

(東西大での合同会議の様子)



■ 実施した交流プログラムの概要、今後の開始に向けた準備状況

〈中国での演習授業。韓国の学生のプレゼンを聞く日本・中国・韓国学生〉



○ オリエンテーションショートステイ

「移動キャンパス」の事前体験として、8月に3カ国の学生と一緒に1週間ずつ中国・韓国・日本で現地実習をおこないました。

○ プログラム参加のための候補生養成課程

プログラム参加に必要なスキル修得のための講義群を実施し、学生の自主学習を支援。

○ 移動キャンパス

2月からH25年度「移動キャンパス」が広東外大で始まりました。その最大の特色は、3カ国の学生と一緒に3つの大学をめぐりながら、現地で、現地の言葉で、現地のことを学ぶこと、そしてともに学び、生活し、協力し合って深い友情を結ぶことです。

■ 交流プログラムにおける学生のモビリティ

○ 日本人学生の派遣

オリエンテーションショートステイとして、学生17人を中国と韓国の両国に派遣。12月にパイロット学生を中国・韓国に4人ずつ派遣し、2月にその8人をH25年度「移動キャンパス」1学期のため中国に派遣しました。TA養成プログラムとして、4名の学生・学部生を韓国に派遣。日・韓・中連携講座の集中講義として学生15人を韓国に派遣しました。

	H23	H24	H25	H26	H27
日本(J)での受入		C40,K34	C35,K30	C35,K30	C30,K25
中国(C)での受入	K20,J16	K25,J29	K30,J30	K10,J10	K25,J25
韓国(K)での受入		J41,C33	J10,C15	J30,C35	J5,C5

注)H23・H24は実績、H25以降は計画。

○ 外国人留学生の受入れ

オリエンテーションショートステイのため韓国15人、中国20人の学生を受け入れました。日韓中連携講座の夏季集中講義で、韓国・中国から計39人の学生を受け入れました。

■ 日本人学生の派遣・留学生の受入を促進するための環境整備

○ キャンパスアジア用の語学クラス

キャンパスアジアへの参加希望学生に対し、各言語の習得度に合わせた専用の語学クラスを設けました。4月から初修者用クラス、9月に短期補習講座、後期セメスターのキャンパスアジア語学科目、12月の現地実習、1月の中国語発音講座などです。

■ 教育内容の可視化・成果の普及

○ ラーニングアグリメント「プログラムの手引き」作成

キャンパスアジア・プログラムの概要、行程表、科目概要などを一目瞭然にした「プログラムの手引き」を作成しました。

○ ホームページとブログ

キャンパスアジア・プログラムのホームページを開設し、関連イベントやプログラムの様子を発信。「移動キャンパス」1学期には、学生が毎週記事を投稿し、現地での学習や体験の様子を綴りました。(http://www.ritsumei.ac.jp/campusasia/)

○ キャンパスアジア・ブックレットシリーズの刊行

キックオフカンファレンスや特別講座の成果を、ブックレットにしてシリーズ化しました。今後も継続して刊行する予定です。